

# 加賀白山初記録の昆虫類(第4報)

富 樫 一 次 石川県ふれあい昆虫館

## NEWLY INSECTS RECORD OCCURRING IN MT. HAKUSAN, ISHIKAWA PREFECTURE(4)

Ichiji TOGASHI, *Ishikawa Insect Museum*

### Abstract.

In this paper, I report sixty-two species of insects occurring in Mt. Hakusan, Ishikawa Prefecture, Honshu, Japan. Among them, the following seven species, *Arge hasegawae* Takeuchi, *Siobla villosa* Malaise, *Messa wuestnei* Konow, *Pristiphora conjugata* Dahlbom, *Nematus capreae* Linnaeus, *Nematus myosotidis* Fallen, and *Pontania leucaspis* (Tishbein) are newly recorded from Japan. And the following four species, *Acompocoris brevisrostris* Kerzhner, *Arge metallica* Klug, *Arge kobayashi* Takeuchi, and *Glyptapanteles fulvipes* (Haldy) are newly recorded from Honshu, Japan.

筆者は、加賀白山初記録の昆虫類第1報(2000)、同第2報(2000)、及び同第3報(2001)で74種を記録した。今回はこの後の調査で新たに62種が見出されたのでここに報告する。

白山での調査は、すべて環境省による採集許可を受けて行ったものであることを明記しておく。なお、1999年より2001年までは、環中部許第109号により、2002年は環中部許第167号により調査を行ったものである。

### 目 録

#### A. Hemiptera カメムシ目

##### 1. *Hamamelistes betulinus miyabei* (Matsumura)

マンサクイガフシアブラムシ

虫えい1個採集, 海拔1,300~1,500m, 22 . . . 2002 .

マンサクイガフシアブラムシの寄生により形成されたマンサクメイガフシと名付けられた虫えいが見られた。この虫えいにはクシケアリの1種が訪れていた。

##### 2. *Hamamelistes kagamii* (Monzen)

マンサクイボフシアブラムシ

虫えい1個採集, 海拔1,300~1,500m, 22 . . . 2002 .

マンサクイボフシアブラムシの寄生により形成されたマンサクメイボフシという虫えいが多く見られた。この虫えいにはアシナガアリの1種が訪れていた。

##### 3. *Phyllaphis fagifoliae* Takahashi

ブナハアブラムシ

幼虫多数, 海拔1,300~1,500m, 2 . . . , 8 . . . 2002 .

ブナの葉裏に寄生し、不完全な葉捲状の虫えいを形成する。虫えいの内部には白い綿毛で覆われた個体が多数見られた。

##### 4. *Trichaitophorus koyaensis* Takahashi

コウヤケアブラムシ

3個体, 海拔1,300~1,500m, 28 . . . 2001 .  
ウリハダカエデの葉裏に寄生していた。本種の既知分布地は和歌山県の高野山のみである。

##### 5. *Deraeocoris ainosicus* Kerzhner

キマダラツヤカスミカメ

1 . . . , 海拔1,800~1,900m, 24 . . . 2002 .  
ダケカンバの葉間の掬い取りで採集された。

##### 6. *Orthops(Orthops)scutellatus* Uhler

モンキマキバカスミカメ

- 1 , 海拔1,300~1,500m, 6 . . 2002 .
- 7 . *Acomporis brevisrostris* Kerzhner  
ハイマツハナカメムシ  
2 , 海拔2,100~2,300m, 17 . . 2002 . ,  
石川卓弥採集 .  
ハイマツの枝より採集された。本種の既知分布地はロシア極東部, 千島, それに我が国の北海道であった。それ故, これが本州初記録ということになる。
- 8 . *Oncopsis flavicollis* (Linnaeus)  
マエキヒロズヨコバイ  
1 1 , 海 拔 1,700 ~ 1,900 m , 18 . . 2002 . ; 1 , 海拔1,700~1,900m, 30 . . 2002 .  
ダケカンバの新梢の葉の縮れた葉間を掬った時に採集されたが, 健全な葉間を掬った時には全く採集されなかった。
- 9 . *Oncopsis* sp.  
1 , 海拔1,700~1,900m, 18 . . 2002 .
- 10 . *Cixius* sp.  
1 , 海拔1,700~1,900m, 18 . . 2002 .
- 11 . *Reduvius humeralis* (Scott)  
クビアカサシガメ  
1 , 海拔1,200~1,300m, 20 . . 1997 .  
石川県では能登から記録されているにすぎない。
- 12 . *Elasmucha fieberi* (Jakovlev)  
キタヒメツノカメムシ  
2 , 海拔1,800~2,000m, 24 . . 2002 .  
ミヤマハンノキの葉裏に産卵しており, その卵塊に覆いかぶさるようにして, 卵塊を保護していた。

B. Neuroptera アミメカゲロウ目

- 13 . *Drepanopteryx palaenoides* Linnaeus  
エグリヒメカゲロウ  
1 , 海拔1,700~1,900m, 24 . . 2002 .

C. Mecoptera シリアゲムシ目

- 14 . *Bittacus laevis* Navas  
キアシガガンボモドキ  
1 , 白山釈迦岳, 30 . . 2000 .
- 15 . *Bittacus mastrillii* Navas

トガリバガガンボモドキ

- 1 , 白山釈迦岳, 30 . . 2000 . ; 1 , 海拔1,300~1,500m, 23 . . 2002 .  
本種の既知分布地は, 関東山地と山梨及び長野両県となっていることから, この記録は北陸からの初記録となる。

D. Coleoptera コウチュウ目

- 16 . *Eusphalerum* sp .  
ハナムグリハネカクシ属の1種  
1 1 , 海拔1,500m, 24 . . 2002 .  
ツノハシバミの葉に形成されるツノハシバミハミヤクシロコブフシという虫えいの表面に生えている毛の間にひそんでいる個体を採集したものである。渡辺博士の私信によれば *E. yamanami* Y. Watanabe に近縁な種であるという。
- 17 . *Asiopodabrus* sp.  
1 , 海拔1,300~1,500m, 2 . . 2002 .  
ブナの葉に形成された不完全な葉捲状の虫えいの基部より頭部をこじ入れ, ブナハアブラムシを捕食中の個体を採集した。
- 18 . *Asiopodabrus* sp.  
1 , 海拔1,500~1,700m, 29 . . 2002 .  
タカネザクラの葉縁に形成された鶏冠状の虫えいの一端より頭部をこじ入れ, 中にいるアブラムシの1種を捕食中の個体を採集した。
- 19 . *Asiopodabrus tokugoanus* (Nakane et Makino) ?  
トクゴウニンフジョウカイ ?  
1 , 海拔1,700~1,900m, 7 . . 2002 .  
オオシラビソの新梢の葉をたばねて形成されたトドワタムシの虫えいに頭部をつっこみ, トドワタムシを捕食中の個体を採集した。採集された個体は雌のため確定はできないということである。

E. Hymenoptera ハチ目

- 20 . *Arge metallica* Klug  
ブロンズチュウレンジ (仮称)  
1 , 海拔1,700~1,900m, 26 . . 1996 . ;  
1 , 海拔1,700~1,900m, 8 . . 1999 .  
本種はヨーロッパ, シベリア, カムチャッカ, サハリンに分布し, 我が国では北海道 (羅臼

- 岳及びトムラウシ岳）から記録のある種で、本州からは初めての記録となる。
21. *Arge kobayashii* Takeuchi  
コバヤシチュウレンジ  
2, 海拔1,700~1,900m, 8. .1999.  
千島産の個体に基づき記載された種でサハリンからも記録されていた。我が国では北海道から記録されていたが、本州からは未記録であった。
22. *Arge hasegawae* Takeuchi  
ハセガワチュウレンジ（新称）  
1, 海拔1,700~1,900m, 10. .1994.;  
1, 海拔1,900~2,100m, 17. .1994.  
本種は1927年、朝鮮半島の Mt. Koya を基産地として記載報告されたが、それ以後は全く採集記録のなかった種である。白山で採集された個体の特徴は原記載に一致する。日本初記録の種である。
23. *Arge suzukii* (Matsumura)  
スズキチュウレンジ  
1, 海拔1,500~1,700m, 7. .1997.  
本種の既知分布地は京都（貴船地方）と大阪（箕面地方）の2地域にすぎず、本種が白山の亜高山帯で採集されたことは、白山の温暖化の傾向を示す1例のように推察されよう。
24. *Siobla ruficornis* (Cameron)  
ツノアカコシアカハバチ  
1, 海拔1,500~1,700m, 24. .2002.
25. *Siobla villosa* Malaise  
1, 海拔1,500~1,700m, 15. .2000.  
中国産の個体により記載報告された種で、白山産の個体は原記載と一致する。それ故これが我が国初記録の種ということになる。
26. *Macrophya duodecimpunctata sodalitia*(Mocsary)  
1, 海拔1,300~1,500m, 2. .2002.
27. *Macrophya forsiusi* Takeuchi  
1, 海拔1,500~1,700m, 23. .1996.
28. *Tenthredo convergenata* (Takeuchi)  
1, 海拔1,300~1,500m, 17. .2001.
29. *Eriocampopsis subtruncata* Takeuchi  
ニセシロアシマルハバチ  
2, 海拔1,300~1,500m, 16. .1998.  
本種の既知分布地は長野県（上高地）、滋賀県（近江）、京都府（貴船）、及び兵庫県（篠山）となっている。
30. *Allantus calliblepharus* (Konow)  
カラフトホソハバチ  
1, 海拔1,300~1,500m, 2. .2002.  
本種は本州では高い山で採集されるが少ないという。しかし、どういう山で採集されているかの記録は不明である。
31. *Ametastegia longicornis* Takeuchi  
1, 海拔1,300~1,500m, 5. .2002.
32. *Hemibeleses athaloides* Takeuchi  
1, 海拔1,300~1,500m, 5. .2001.
33. *Messa wuestnei* Konow  
1, 海拔1,300~1,500m, 14. .2002.  
ヨーロッパからシベリアかけて分布しているもので、日本初記録の種である。
34. *Rocalia* sp.  
4 2, 海拔1,300~1,500m, 30. .1997.
35. *Fugineura crenativora* Vikberg et Zinovjev  
ブナハバチ  
幼虫はブナの葉を食害するもので、砂防新道沿いでは海拔1,400~1,500mの範囲に多い。県内では富士写ヶ岳や石動山でも採集されている。
36. *Dineura virididorsata* (Retzius)  
1, 海拔1,500~1,700m, 15. .1997.
37. *Amauronematus fallax* (Lepelletier)  
1, 海拔1,300~1,500m, 28. .2001.
38. *Amauronematus fasciatus* (Konow)  
1, 海拔1,300~1,500m, 30. .2001.;  
1, 海拔1300m, 6. .2002.
39. *Pristiphora conjugata* Dahlbom  
1, 海拔1,500~1,700m, 16. .1998.  
本種はヨーロッパよりシベリアにかけて分布しているもので、我が国初記録の種である。
40. *Nematus capreae* Linnaeus  
1, 海拔2,300~2,500m, 30. .1996.  
本種はヨーロッパ、コーカサス、サハリンに分布しているもので、我が国初記録の種である。
41. *Nematus melanaspis* (Hartig)  
1 1, 海拔1,700~1,900m, 12. .1996.  
ヨーロッパよりシベリアにかけて分布するもので、我が国にも分布するというがその分布域は明らかにされていない。
42. *Nematus myosotidis* Fallen  
1, 海拔1,500~1,700m, 2. .1996.

- ヨーロッパよりシベリアにかけて分布しているもので、我が国初記録の種である。
43. *Pontania leucapsis* (Tishbein)  
1, 海拔1,700~1,900m, 22. .1993.  
ヨーロッパからシベリアにかけて分布しているもので、我が国初記録の種である。
44. *Glyptapanteles fulvipes* (Haliday)  
キアシサムライコマユバチ  
1, 海拔1,900~2,100m, 9. .2002.  
本種の既知分布地は北海道とされていたが、本州から採集記録のなかった種である。
45. *Ephedrus nacheri* Quilis  
1, 海拔1,500~1,700m, 2. .2002.,  
羽化.  
タカネザクラの葉縁に形成された鶏冠状の虫えい内に生息するアブラムシの1種に寄生していた。しかし、アブラムシの種名は明らかになってはいない。
46. *Bassus ebulus* (Nixon)  
1, 海拔1,500~1,700m, 28. .2001.
47. *Charmon extensor* (Linnaeus)  
オナガコンボウコマユバチ  
1, 海拔1,300~1,500m, 31. .1994.
48. *Meteorus flavicoxa* Maeto  
キアシクロハラボソコマユバチ  
1, 海拔1,500~1,700m, 28. .2001.  
本種の既知分布地は北海道(豊平峡と野幌)と山形県(長者原)だけであるという。
49. *Aoplus* sp.  
1, 海拔1,300~1,500m, 23. .2002.,  
羽化.  
7月4日に別当出合で採集したガの1種の蛹より羽化した。しかし、ガの種名は今のところ判明していない。
50. *Alloplasta* sp.  
1, 海拔1,500~1,700m, 16. .2002.
51. *Pachyneuron groenlandicum* (Holmgren)  
ヒラタアブコガネコバチ  
1, 海拔1,700~1,900m, 18. .2002.  
ヒラタアブ類の蛹に多寄生する種というが、白山における宿主は今のところ不明である。
52. *Semitellus* sp. A  
1, 海拔1,500~1,700m, 10. .1992.
53. *Semitellus* sp. B  
1, 海拔2,100~2,300m, 25. .1996.
54. *Eumacepolus* sp.  
1, 海拔1,300~1,500m, 12. .1997.  
上條一昭博士の私信によれば、本属に属する種はヨーロッパから3種が報告されており、いずれもブナの葉に寄生するタマバエに寄生しているという。これからはブナに形成されている虫えいを採集し、本種の採取に心がけるつもりである。
55. *Trigonoderus* sp.  
1, 海拔1,300~1,500m, 2. .2002.
56. *Melanips opacus* (Hartig)  
1, 海拔1,300~1,400m, 25. .2002.  
本種については、加賀白山初記録の昆虫類(第3報)において属名だけを記録しておいたものである。2002年に京都府立大学の阿部芳久博士により上記の種と同定され、これまでの既知分布地はヨーロッパ(イギリスとドイツ)であるとの御教示を受けた。また、本種はヒラタアブ類の幼虫に寄生するという御教示も受けたので、これからアブラムシ類を調査し、ヒラタアブの幼虫を採集、飼育して宿主をつきとめていきたいものと考えている。日本初記録の種である。
57. *Orthogonalos debillis* Teranishi  
ツヤハゴロモカギバラバチ  
1, 海拔1,300~1,500m, 16. .2002.
58. *Platydialepis ryhoheii* (Ishikawa)  
キバネトゲアシベッコウ  
1, 海拔1,500~1,700m, 22. .2002.
- F. Diptera ハエ目
59. *Clinodiplosis? corylicola* (Shinji)  
ハシバミミジンタマバエ  
幼虫3個体, 海拔1,500~1,700m, 29. .2002.  
本種によりツノハシバミの葉に形成される虫えいは、ツノハシバミハミヤクシロコブフシといわれている。
60. *Leucozoma lucorum* Linnaeus  
ツマグロハナアブ  
1, 海拔1,300~1,500m, 14. .1996.
61. *Melangyna (Meligramma) cincta* (Fallen)  
キオビハラボソヒラタアブ  
1, 海拔1,300~1,500m, 4. .2002.,

羽化. ; 1 , 海拔1,300~1,500m , 6 .  
. 2002 . , 羽化 .

2002年6月2日, プナハアブラムシの形成する虫えい内で, プナハアブラムシを捕食中の幼虫を採集。飼育をして成虫を羽化させたものである。本種の餌昆虫としては最初の記録であろう。

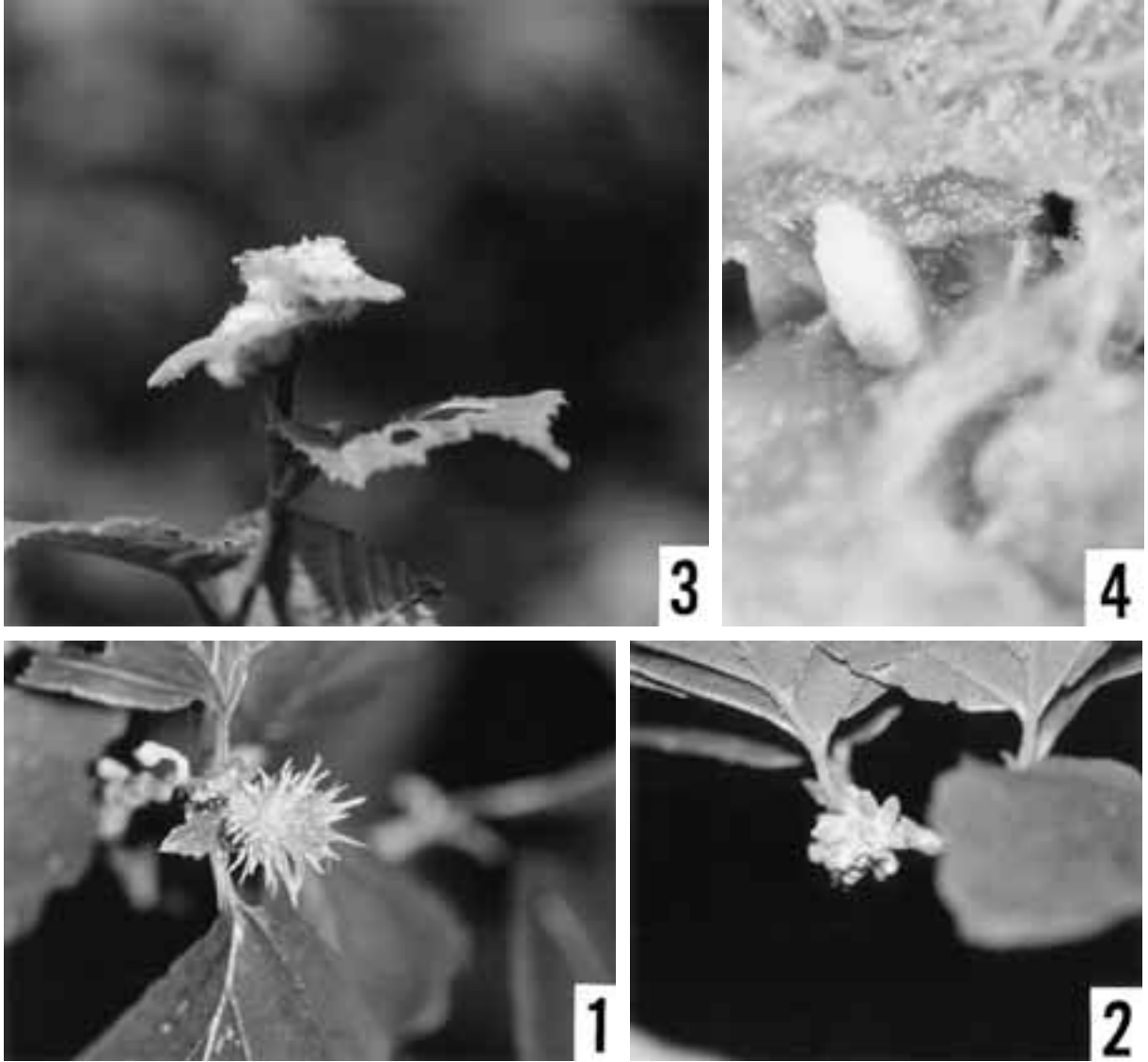
62 . *Microdon bifasciatus* Matsumura

フタオビアリノスアブ

1 , 海拔1,700~1,900m , 18 . . 2002 .

## 謝 辞

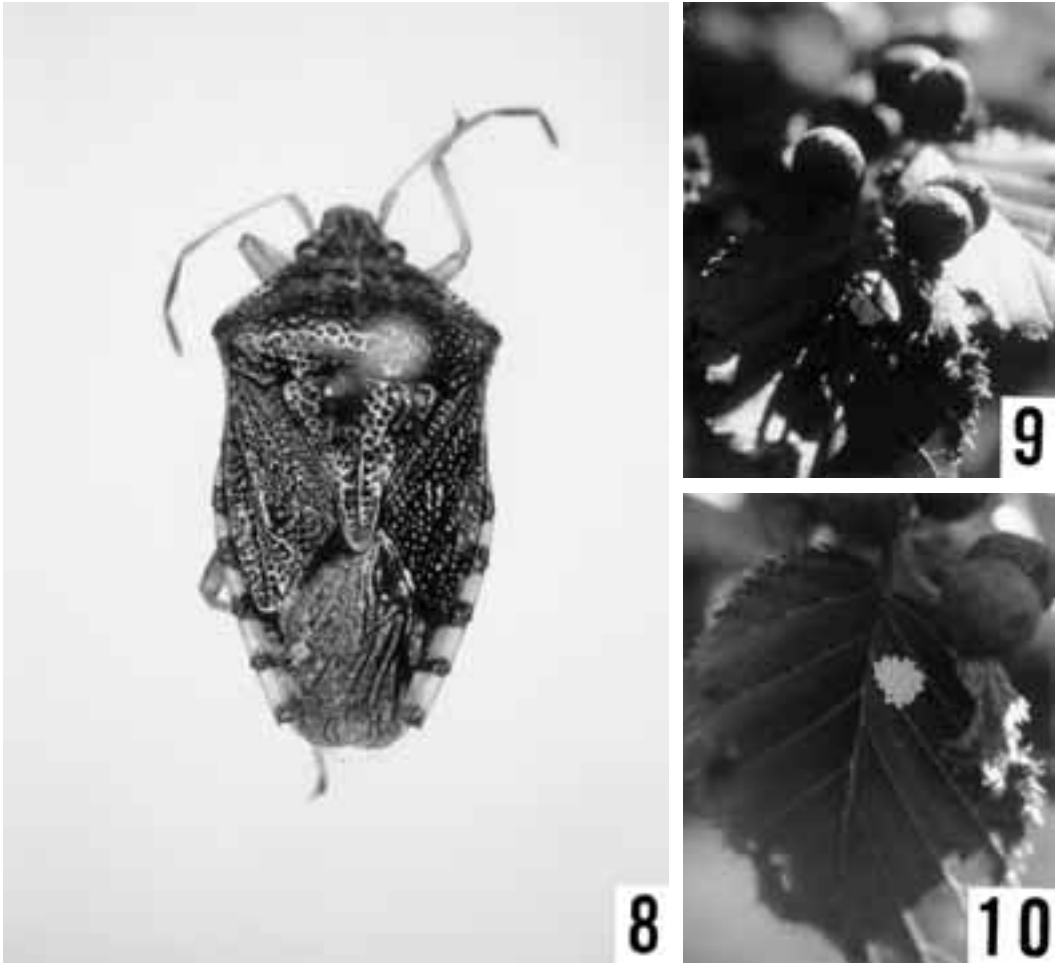
本文を終るにあたり, 貴重なハバチ類(Nematinaeの仲間)の標本を恵与されたフィンランドのLindqvist氏とRanin氏に深く感謝の意を表す。また, 種の同定をして頂き, 加えて種々の御教示を賜った林正美教授(埼玉大学), 今坂正一氏(九州大学), 上條一昭博士(美唄市), 小西和彦氏(北海道農業研究センター), 前藤薫博士(神戸大学), 大原賢二技師(徳島県立博物館), 清水晃教授(東京都立大学), 宗林正人博士(伊勢市), 田埜正氏(福井市), 寺山守博士(東京大学), 友国雅章博士(国立科学博物館), 渡辺泰昭博士(町田市), 湯川淳一教授(九州大学)の各位に対し深く感謝の意を表す。最後に貴重な標本を恵与された石川卓弥氏(石川県ふれあい昆虫館)に深く感謝の意を表す。



1 マンサクイガフシアブラムシの虫えい 2 マンサクイボフシアブラムシの虫えい 3 ハシバミミジンタ  
マバエの虫えい 4 同虫えい内にひそむ幼虫 .

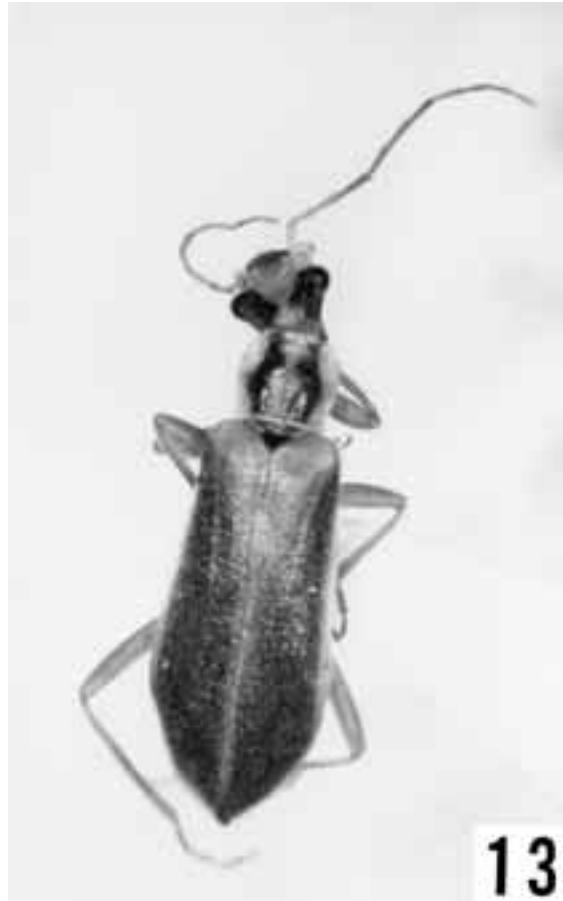


5 マエキヒロズヨコバイ 6 マエキヒロズヨコバイの寄生によりひきおこされたダケカンバの縮み葉 7 ハイマツハナカメムシ.



8 キタヒメツノカメムシ 9 卵塊を保護しているキタヒメツノカメムシ 10 キタヒメツノカメムシの卵塊 .





11 ブナハアブラムシを捕食中のアシオポダプルス属の1種 12 トドワタムシを捕食中のトクゴウニンフジョウカイ？ 13 トクゴウニンフジョウカイ？



14 ブロンズチュウレンジ 15 ハセガワチュウレンジ 16 メッサ・ウエスティニイ 17 セミテルス属の1種B.